

higashi junior high 生徒会 N E W S

発行 令和7年
11月10日
東中学校生徒会
執行部

～10月の常置委員会より～

★学級代表★

1年生

【目標】しっか（鹿）りしたなら（奈良）奈良へ行こう

2年生

【目標】初心忘るべからず～ゆるみをなくそう～

3年生

【目標】初心忘るべからず～寝るな！いい加減にしろ！～

☆委員会☆

美化

【1年目標】見やすいように並べることを意識してロッカーをきれいにしよう

【2年目標】ロッカーをきれいにしよう

【3年目標】美しいロッカーを保って、かばんを落とさないようにしよう

風紀

【1年目標】休み時間の過ごし方、2分前準備

【2年目標】授業前の準備徹底

【3年目標】授業と休み時間のメリハリをつけよう

保健

【1年目標】目の清潔を保ちつつブルーライトの使用時間を減らそう。

【2年目標】使用時間を短くし、スマホとソーシャルディスタンスをして適度に休憩しよう。

【3年目標】スマホを見たら遠くを見たりして自分で目の健康を守ろう。

体育

【1年目標】後期になっても気を引き締めてテキパキ動けるようにしよう

【2年目標】自分から積極的に行動しよう

【3年目標】2分前に集合しよう

情報

【1年目標】放送の正しい仕方を覚え心の呼びかけをしよう

【2年目標】放送機器を正確に使いこなし保管庫をきれいにしよう

【3年目標】放送でハキハキ話し、タブレットの充電や心の天気呼びかけをしよう

図書

【全学年目標】仕事を覚えて、本の貸し出しを行おう。

文化

【1年目標】基本的な仕事を覚える

【2年目標】初めて委員会に入った人に、仕事の内容をきちんと伝える

【3年目標】後輩に仕事を覚えてもらうために、自分たちが最高の手本を示す

1年7組です。
意見相を通して意見を
交流していきたい。東中学校が
よりよい学校になるように
精一杯頑張ります。
1年間よろしくお願いします。

去年に引き続き生徒会執行委員
になりました。2年7組の
です。1年の後期から今まで
取り組めなかった問題を中々に
取り組んでいこうと思います。
1年間よろしくお願いします。

今回初めて生徒会執行委員
になりました。2年7組
のです。笑顔
が増える学校を目指して
がんばります。よろしく
お願いします。

この度、生徒会長を務めさせて
いただくことになりました。
2年4組の
執行委員としての経験に基づ
き、皆さんと共により良
い学校を作っていくように努めてい
きます。よろしくお願いします。

この度、生徒会長を務めさせて
いただくことになりました。
2年4組の
執行委員としての経験に基づ
き、皆さんと共により良
い学校を作っていくように努めてい
きます。よろしくお願いします。

昨年度から生徒会
執行委員を務めさせて
いただいています。
2年5組

東中生の学校生活
をよりよくするため、
日々努力していきます。
よろしくお願いします。

今回、生徒会執行委員に
なりました。1年3組の
です。これからも
みなさんが安心して過ご
せる学校にできるよう頑張
ります。1年間よろしくお願いします。

みなさんと共により
学校をつくらせていきたく
いぞす!! 1年間よろ
しく願っています!!

文化発表会

先日、十月三十一日に文化発表会が行われました。

展示では、文化部や委員会、各学年の生徒作品など、一人ひとりの個性あふれる作品がたくさへありました。中でも国語科の展示では、熱い思いを感じる作品や、フーモアあふれるおもしろい作品を見ることができ、とても楽しかったです。

文化発表会のメインの一つともいえる合唱コンクール。皆さんはどうでしたか。どのクラス

赤い羽根共同募金

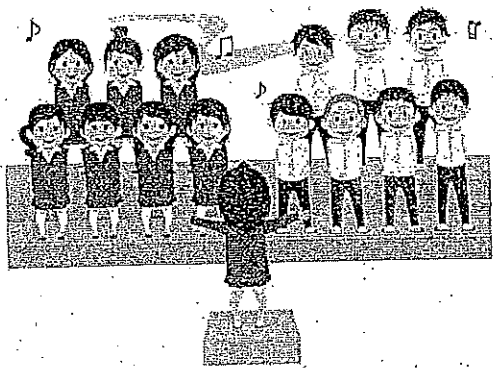
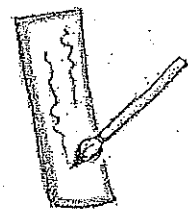
今年は十月十一日～十七日の平日五日間です。

去年に引き続き今年もよろしく願いします。皆さんは、赤い羽根共同募金についてご存知でしょうか。

◎赤い羽根共同募金とは
日本全国で「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように」を目的として、民間の地域福祉活動を支援する募金活動です。

も練習の成果が見られたのではないのでしょうか。本番はとも緊張して不安でしたが、練習したことをすべて出し切り、クラスが一丸となって歌うことができました。

一人ひとりが全身全霊で歌って、全員が輝いていました。



◎赤い羽根共同募金の使い方
高齢者や障がい者、子ども福祉活動など、地域福祉に使われます。具体的には、福祉車両の購入、学習支援、被災地の支援活動などに使われます。

◎赤い羽根共同募金の歴史について

一九四七年の「国民たすけあい運動」として始まり、戦後の復興支援を目的としていました。翌年から「赤い羽根」がシンボルとして使われ始め、九五二年には法律に位置づけられました。現在では、地域で「自分の町を良くする」活動となっています。